東広島市

TORQUE

Higashihiroshima

令和3年度　東広島市提案型課題解決事業

東広島市の介護人材の課題に向き合う。

本事業では地域の課題を募集・公開し，全国のスタートアップ企業から解決策を募りながら、デジタル・アナログの最適な組み合わせにより解決を目指す事業「TORQUE Higashihiroshima」をスタートさせています。

“トルク”とは、原動機の回転力や駆動力を意味します。地域課題を解決すべく、地域と外の力が一丸となり、その力をパワーアップすることを目指しています。実施に当たっては、地域コミュニティ代表者などに参画いただくなど、それぞれの地域の課題に即したソリューションプランを進めます。

2022.03

vol.06

左からGEパートナーズ株式会社 代表取締役社長　木本氏／東広島市健康福祉部次長兼介護保険課長　細谷氏
GEパートナーズ株式会社 ベトナム支社長　小田氏

ACTIVITY OF TORQUE

TORQUEでは、地域との繋がりと生きがいを実感できる地域コミュニティの活性化や、地域コミュニティ相互の対話、交流促進のための仕掛けをテーマに、全国の企業や研究機関等からアイデアを募りました。今年度採択された株式会社GEパートナーズが東広島市で取り組むテーマは、「外国人材への日本語教育による介護業界への就労支援」です。2022年２月、実際に同社の仕組みを導入した社会福祉法人をはじめ、関連行政担当者や外国人の就労に関心の高い団体などが集まり、オンライン研修会を開催しました。

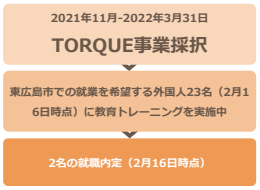
外国人材への日本語教育による介護業界就労支援プロジェクト

介護業界においては、2040 年度には約 69 万人の人手が不足すると推計されており、東広島市においても介護人材の不足という課題については、その例外ではありません。そのような状況下において、外国人材の活躍が期待されており、広島県含めさまざまな支援制度が存在します。

研修会ではそういった状況説明が最初に広島県から紹介され、具体的な支援制度の仕組みや留意点などの詳細が西川行政書士より解説されました。さらに、実際に外国人人材を４ヶ月間受け入れた体験談が社会福祉法人本永福祉会の本永理事長より紹介されました。

TORQUE実証実験には２３名が参加し、２名の外国人人材の内定が確定

今回の実証実験主体であるGEパートナーズの提供する「日本語.com」を利用している外国人材の数は23名でした。10名が男性、13名が女性、20代が16名、30代が7名という年齢構成でした。研修会時点では２名の内定でしたが、令和4年3月末時点では8名の内定者を見込める結果となりました。



「日本語.com」の利用により、外国人の介護福祉士試験合格が現実に

日本語.comは、webを使った１対１の語学レッスンからスタートし、キャリアに必要な資格学習、そして求人への応募をサポートするサービスです。利用者の目標達成に向けた丁寧なサポートやAIによる習熟度のチェックなどを行います。日本企業で採用された後も、キャリアアップのための資格合格に向けた学習支援などもきめ細やかに対応するものです。

前述の本永福祉会では早期の資格試験実現にむけ、実証実験中には勤務時間内に日本語学習の時間を設定されました。採用したヴェトナム人の方々の学習意欲は非常に高く、日本語.comによる学習サポートも充実していることから、資格試験合格への大きな手応えを感じられたようです。

外国人の学びとキャリアの課題を解決し、東広島市に新たな労働人口を

外国人材の活躍は介護人材の不足という課題の解消の糸口といえます。一方で外国人材の活躍には「言葉・コミュニケーション」が障壁となっているというアンケート結果も出ています。そういった課題をクリアする端緒を今回の実証実験を通じて確認するこができました。TORQUEでは継続して東広島市の地域課題解決に向けた取り組みを推進します。

GE Partners

GEパートナーズ株式会社
所在地：東京都渋谷区　　代表者：木本佑史
事業内容：オンライン日本語教育事業「日本語COM」の開発運営

Contact / TORQUE事務局

東広島市　総務部　DX推進監
〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号 本館5階
電話：082-420-0944
Email ：torque-apply@city.higashihiroshima.lg.jp

TORQUE
WEB SITE